# 連結貸借対照表の科目が「自己資本の構成に関する開示事項」に記載する項目のいずれに相当するかについての説明

【連結:平成28年3月末】		(単位:百万円)		
	公表連結算	貸借対照表	参照番号	国際様式の 該当番号
	平成28年3月末	平成27年3月末		<u> </u>
(資産の部)				
現 金 預 け 金	486,908	392,443		
コールローン	7,434	51,813		
買 入 金 銭 債 権	22,483	33,900		
商品有価証券	1,940	2,319	6-a	
金 銭 の 信 託	23,200	24,300	6-b	
有 価 証 券	3,106,170	3,262,886	2-b, 6-c	
貸出金	4,033,232	3,724,858	6-d	
外 国 為 替	10,777	6,338		
リース債権及びリース投資資産	17,728	17,575		
その他資産	46,813	70,424	6-e	
有 形 固 定 資 産	43,442	43,583		
無 形 固 定 資 産	6,129	3,908	2-a	
退職給付に係る資産	-	-	3	
繰 延 税 金 資 産	1,066	1,423	4-a	
支 払 承 諾 見 返	32,850	32,124		
貸 倒 引 当 金	40,141	47,158		
資産の部合計	7,800,036	7,620,740		
(負債の部)				
預金	6,003,852	5,884,083		
譲渡性預金	176,260	157,886		
コールマネー	250,049	339,267		
債券貸借取引受入担保金	515,791	389,869		
借 用 金	184,631	161,264	8	
外 国 為 替	110	162		
信託勘定借	106	99		
その他負債	58,374	84,800	6-f	
賞 与 引 当 金	1,571	1,763		
役 員 賞 与 引 当 金	28	33		
退職給付に係る負債	31,724	22,129		
役員退職慰労引当金	58	43		
睡眠預金払戻損失引当金	1,057	937		
ポイント引当金	95	92		
特別法上の引当金	7	7		
繰 延 税 金 負 債	17,447	23,780	4-b	
支 払 承 諾	32,850	32,124		
負債の部合計	7,274,021	7,098,343		
( 純 資 産 の 部 )				
資 本 金	15,149	15,149	1-a	
資本 剰 余 金	7,326	6,351	1-b	
利 益 剰 余 金	406,361	383,063	1-c	
自 己 株 式	7,915	3,671	1-d	
株主資本合計	420,920	400,892		
その他有価証券評価差額金	113,272	118,063		
繰延へッジ損益	6,761	4,950	5	
退職給付に係る調整累計額	7,320	940		
その他の包括利益累計額合計	99,190	114,053		3
新株 予約 権	308	304		1b
非支配株主持分	5,594	7,145	7	
純資産の部合計	526,014	522,396		
負債及び純資産の部合計	7,800,036	7,620,740		

- 1.規制上の連結の範囲と会計上の連結の範囲は同一であります。
- 2.「国際様式の該当番号」とは、「自己資本の構成に関する開示事項」の表中における当該番号を指します。
- 3.「参照番号」とは、本表と付表における連結貸借対照表科目が同一であることを示すために付与した番号です。

# 連結貸借対照表の科目が「自己資本の構成に関する開示事項」に記載する項目のいずれに相当するかについての説明 (付表)

【連結:平成28年3月末】

1. 株主資本

(1)連結貸借対照表 (単位:百万円)

連結貸借対照表科目	平成28年3月末	平成27年3月末	備考
資本金	15,149	15,149	
資本剰余金	7,326	6,351	
利益剰余金	406,361	383,063	
自己株式	7,915	3,671	
株主資本合計	420,920	400,892	

参照番号 1-a 1-b 1-c 1-d

(2)自己資本の構成 (単位:百万円)

	自己資本の構成に関する開示事項	平成28年3月末	平成27年3月末	備考
普通株式	だ等Tier1資本に係る額	420,920	400,892	普通株式にかかる株主資本(社外流出予定額調整前)
	うち、資本金及び資本剰余金の額	22,475	21,500	
	うち、利益剰余金の額	406,361	383,063	
	うち、自己株式の額()	7,915	3,671	
	うち、上記以外に該当するものの額	-	-	
その他T	er1資本調達手段に係る額	-		実質破綻時損失吸収条項のある優先株式にかかる株主資本

1a 2 1c 31a

#### 2.無形固定資産

(1)連結貸借対照表 (単位:百万円)

連結貸借対照表科目	平成28年3月末	平成27年3月末	備考
無形固定資産	6,129	3,908	
有価証券	3,106,170	3,262,886	
うち、持分法適用会社に係るのれん相当額	•	-	持分法適用会社に係るのれん相当額

参照番号 2-a 2-b

上記に係る税効果

(2)自己資本の構成 (単位:百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	平成28年3月末	平成27年3月末	備考
無形固定資産 のれんに係るもの	-	-	
無形固定資産 その他の無形固定資産	6,129	3,908	のれん、モーゲージ・サービシング・ライツ以外(ソフトウェア等)
無形固定資産 モーゲージ・サービシング・ライツ	-	-	
特定項目に係る十パーセント基準超過額	-		
特定項目に係る十五パーセント基準超過額	-		
無形固定資産(モーゲージ・サービシング・ライツに係るものに限る。) に係る調整項目不算入額		-	

国際様式の 該当番号	
8	
9	
20	
24	
74	

### 3.退職給付に係る資産

 (1)連結貸借対照表
 (単位:百万円)

 連結貸借対照表科目
 平成28年3月末
 平成27年3月末
 備考

 退職給付に係る資産

参照番号

上記に係る税効果

(2)自己資本の構成 (単位:百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	平成28年3月末	平成27年3月末	備考		
退職給付に係る資産の額	_	-			

国際様式の 該当番号 15

### 4. 繰延税金資産

1)連結貸借対照表 (単位:百万円)

(1) 建箱具信刈照衣			(単位:日月刊)
連結貸借対照表科目	平成28年3月末	平成27年3月末	備考
繰延税金資産	1,066	1,423	
繰延税金負債	17,447	23,780	
	•		

参照番号 4-a 4-b

(2)自己資本の構成 (単位:百万円)

	自己資本の構成に関する開示事項	平成28年3月末	平成27年3月末	備考
繰延税金	資産(一時差異に係るものを除く。)	-	-	
一時差異	とに係る繰延税金資産	1,066	1,423	
	特定項目に係る十パーセント基準超過額	•	Ţ	
	特定項目に係る十五パーセント基準超過額	•	Ţ	
	繰延税金資産(一時差異に係るものに限る。)に係る 調整項目不算入額	1,066	1,423	

### 連結貸借対照表の科目が「自己資本の構成に関する開示事項」に記載する項目のいずれに相当するかについての説明 (付表)

### 5.繰延ヘッジ損益

(1)連結貸借対照表			(単位:百万円)	
連結貸借対照表科目	平成28年3月末	平成27年3月末	備考	参照番号
<b>婦</b> が入り ジ 損 巻	6 761	4.050		5

(単位:百万円) (2)自己資本の構成

自己資本の構成に関する開示事項	平成28年3月末	平成27年3月末	備考
繰延ヘッジ損益の額	4,393		ヘッジ対象に係る時価評価差額が「その他の包括利益累計額」として計上されているものを除いたもの

国際様式の 該当番号 11

### 6. 金融機関向け出資等の対象科目

(単位:百万円) (1)連結貸借対照表

連結貸借対照表科目	平成28年3月末	平成27年3月末	備考
商品有価証券	1,940	2,319	
金銭の信託	23,200	24,300	
有価証券	3,106,170	3,262,886	
貸出金	4,033,232	3,724,858	劣後ローン等を含む
その他資産	46,813	70,424	金融派生商品、出資金等を含む
その他負債	58.374	84.800	金融派生商品等を含む

参照番号 6-a 6-b 6-c 6-d 6-е 6-f

(2)自己資本の構成 (単位:百万円)

(-)-	25 1 -5 11-37-20			(1 [2:4/313)	
	自己資本の構成に関する開示事項	平成28年3月末	平成27年3月末	備考	国際様式の 該当番号
自己保有	i資本調達手段の額	-	-		
	普通株式等Tier1相当額	-	-		16
	その他Tier1相当額	-	-		37
	Tier2相当額	-	-		52
意図的に	に保有している他の金融機関等の資本調達手段の額	-	-		
	普通株式等Tier1相当額	-	-		17
	その他Tier1相当額	-	•		38
	Tier2相当額	-	•		53
少数出資	金融機関等の資本調達手段の額	35,186	33,350		
	普通株式等Tier1相当額	-	•		18
	その他Tier1相当額	-	•		39
	Tier2相当額		•		54
	少数出資金融機関等の対象資本調達手段に係る調整 項目不算入額	35,186	33,350		72
その他金	融機関等(10%超出資)	588	606		
	特定項目に係る十パーセント基準超過額	-	-		19
	特定項目に係る十五パーセント基準超過額	-	-		23
	その他Tier1相当額	-	-		40
	Tier2相当額	-	-		55
	その他金融機関等に係る対象資本調達手段のうち普通株式に係る調整項目不算入額	588	606		73

# 7. 非支配株主持分

(1)連結貸借対照表 (単位:百万円)

連結貸借対照表科目	平成28年3月末	平成27年3月末	備考	参照番号
非支配株主持分	5,594	7,145		7

(2)自己資本の構成 (単位:百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	平成28年3月末	平成27年3月末	備考
普通株式等Tier1資本に係る額	-	-	算入可能額(調整後非支配株主持分)勘案後
特別目的会社等の発行するその他Tier1資本調達手段の額	-	-	算入可能額(調整後非支配株主持分)勘案後
その他Tier1資本に係る額	982	1,311	算入可能額(調整後非支配株主持分)勘案後
特別目的会社等の発行するTier2資本調達手段の額	-	-	算入可能額(調整後非支配株主持分)勘案後
Tier2資本に係る額	231	308	算入可能額(調整後非支配株主持分)勘案後

国際様式の 該当番号
5
30-31ab-32
34-35
46
48-49

### 8.その他資本調達

(1)連結貸借対照表 (単位:百万円)

連結貸借対照表科目	平成28年3月末	平成27年3月末	備考
借用金	184,631	161,264	
合計	184.631	161.264	

参照番号
8

(2)自己資本の構成 (単位:百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	平成28年3月末	平成27年3月末	備考
その他Tier1 資本調達手段に係る負債の額	-		
Tier2 資本調達手段に係る負債の額	-	-	

国際様式の 該当番号 32 46

- 1. 「自己資本の構成に関する開示事項の金額」については、経過措置勘案前の数値を記載しているため、自己資本に算入されている金額に加え、「自己資本の構成に 関する開示事項,における「経過措置による不算人額,の金額が含まれています。また、経過措置により自己資本に算入されている項目については本表には含んでお りません。
- 2.「国際様式の該当番号」とは、「自己資本の構成に関する開示事項」の表中における当該番号を指します。
- 3.「参照番号」とは、本表の連結貸借対照表科目と「連結貸借対照表の科目が「自己資本の構成に関する開示事項。に記載する項目のいずれに相当するかについて の説明」における連結貸借対照表科目が同一であることを示すために付与した番号です。

# 貸借対照表の科目が「自己資本の構成に関する開示事項」に記載する項目のいずれに相当するかについての説明

【単体:平成28年3月末】

(単位:百万円)

【丰体、十成20年3月末】	公表貸借対照表		参照番号	国際様式の
	平成28年3月末	平成27年3月末		該当番号
(資産の部)	1 1100 = 0 1 0 1 3 1 1 1	1 10/3/10		
現 金 預 け 金	486,898	392,431		
コールローン	7,434	51,813		
買入金銭債権	20,636	32,092		
商品有価証券	1,940	2,319	6-a	
金 銭 の 信 託	20,000	20,000	6-b	
有 価 証 券	3,107,325	3,261,425	6-c	
貸出金	4,036,587	3,728,945	6-d	
外 国 為 替	10,777	6,338		
そ の 他 資 産	33,226	58,098	6-e	
有 形 固 定 資 産	43,196	43,332		
無 形 固 定 資 産	6,094	3,899	2	
前 払 年 金 費 用	-	-	3	
繰 延 税 金 資 産	-	-	4-a	
支 払 承 諾 見 返	32,850	32,124		
貸 倒 引 当 金	36,784	43,352		
資産の部合計	7,770,184	7,589,470		
(負債の部)				
預金	6,011,426	5,894,597		
譲渡性預金	184,760	163,886		
コールマネー	250,049	339,267		
债券貸借取引受入担保金	515,791	389,869		
借 用 金	176,272	153,051	7	
外 国 為 替	110	162		
信託勘定借	106	99	0.1	
その他負債       賞与引当金	42,652	66,465	6-f	
	1,454	1,579		
	20,943	23,304		
睡眠預金払戻損失引当金ポイント引当金	1,057	937		
ハ 1 ノ ト 5 目	60 30.060	57	4-b	
	20,969 32,850	23,618 32,124	4-D	
文 払 単 語     負 債 の 部 合 計	7,258,506	7,089,020		
( 純 資 産 の 部 )	1,200,000	1,009,020		
では、	15,149	15,149	1-a	
g	6,286	6,286	1-a 1-b	
	391,580	369,607	1-c	
	7,915	3,671	1-d	
株主資本合計	405,100	387,371	i-u	
その他有価証券評価差額金	113,030	117,724		
操 延 ヘッジ 損 益	6,761	4,950	5	
評価・換算差額等合計	106,268	112,774	3	3
新 株 予 約 権	308	304		1b
純資産の部合計	511,677	500,450		15
負債及び純資産の部合計	7,770,184	7,589,470		
	7,770,104	1,000,410		

- 1.「国際様式の該当番号」とは、「自己資本の構成に関する開示事項」の表中における当該番号を指します。
- 2.「参照番号」とは、本表と付表における貸借対照表科目が同一であることを示すために付与した番号です。

# 貸借対照表の科目が「自己資本の構成に関する開示事項」に記載する項目のいずれに相当するかについての説明 (付表)

1.株主資本

(1)貸借対照表			(単位:百万円)
貸借対照表科目	平成28年3月末	平成27年3月末	備考
資本金	15,149	15,149	
資本剰余金	6,286	6,286	
利益剰余金	391,580	369,607	
自己株式	7,915	3,671	
株主資本合計	405,100	387,371	

参照番号
1-a
1-b
1-c
1-d

		(単位:百万円)
平成28年3月末	平成27年3月末	備考
405,100	387,371	普通株式にかかる株主資本(社外流出予定額調整前)
21,435	21,435	
391,580	369,607	
7,915	3,671	
-	-	
-	-	実質破綻時損失吸収条項のある優先株式にかかる株主資本
	405,100 21,435 391,580	405,100 387,371 21,435 21,435 391,580 369,607 7,915 3,671

国際様式の 該当番号
1a
2
1c
31a

### 2.無形固定資産

(単位:百万円) (1)貸借対照表 貸借対照表科目 平成28年3月末 平成27年3月末 備考 無形固定資産 6,094 3,899 上記に係る税効果

参照番号

(2)自己資本の構成			(単位:百万円)
自己資本の構成に関する開示事項	平成28年3月末	平成27年3月末	備考
無形固定資産 その他の無形固定資産	6,094	3,899	のれん、モーゲージ・サービシング・ライツ以外(ソフトウェア等)
無形固定資産 モーゲージ・サービシング・ライツ	-	-	
特定項目に係る十パーセント基準超過額	-	-	
特定項目に係る十五パーセント基準超過額	-	-	
無形固定資産(モーゲージ・サービシング・ライツに係るものに限る。)に係る調整項目不算入額	-	-	

国際様式の 該当番号
9
20
24
74

# 3.前払年金費用

(1)貸借対照表 (単位:百万円) 貸借対照表科目 平成28年3月末 平成27年3月末 備考 前払年金費用 上記に係る税効果

参照番号

(2)自己資本の構成			(単位:百万円)
自己資本の構成に関する開示事項	平成28年3月末	平成27年3月末	備考
前払年全費用の額	_	_	

国際様式の 該当番号 15

## 4.繰延税金資産

(1)貸借対照表 (単位:百万円) 備考 貸借対照表科目 平成28年3月末 平成27年3月末 繰延税金資産 繰延税金負債 23.618

参照番号	
4-a	
4-h	$\exists$

その他の無形資産の税効果勘案分	-	-	
前払年全費用の税効果勘案分	-		

(2)自己資本の構成 (単位:百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	平成28年3月末	平成27年3月末	備考
繰延税金資産(一時差異に係るものを除く。)	-	•	
一時差異に係る繰延税金資産	-	-	
特定項目に係る十パーセント基準超過額	-	•	
特定項目に係る十五パーセント基準超過額	-	•	
繰延税金資産(一時差異に係るものに限る。)に係る 調整項目不算入額	-	-	

国際様式の 該当番号 21 25 75

# 貸借対照表の科目が「自己資本の構成に関する開示事項」に記載する項目のいずれに相当するかについての説明 (付表)

### 5.繰延ヘッジ損益

_(!)員信別照衣					
貸借対照表科目	平成28年3月末	平成27年3月末	備考	1	参照番号
繰延ヘッジ損益	6,761	4,950			5

(2)自己資本の構成 (単位:百万	万円)
-------------------	-----

自己資本の構成に関する開示事項	平成28年3月末	平成27年3月末	備考
繰延ヘッジ損益の額	4,393	3,761	ヘッジ対象に係る時価評価差額が「評価・換算差額等」として計上されているものを除いたもの

国際様式の 該当番号	
11	

### 6.金融機関向け出資等の対象科目

(1)貸借対照表 (<u>単位:百万円)</u>

貸借対照表科目	平成28年3月末	平成27年3月末	備考
商品有価証券	1,940	2,319	
金銭の信託	20,000	20,000	
有価証券	3,107,325	3,261,425	
貸出金	4,036,587	3,728,945	劣後ローン等を含む
その他資産	33,226	58,098	金融派生商品、出資金等を含む
その他負債	42,652	66,465	金融派生商品等を含む

参照番号 6-a 6-b 6-c 6-d 6-e 6-f

(2)自己資本の構成 (単位:百万円)

\-/HC	350.4.00 1930			(十座: 日/313)	
	自己資本の構成に関する開示事項	平成28年3月末	平成27年3月末	備考	国際様式の 該当番号
自己保有	<b>育資本調達手段の額</b>	-	-		
	普通株式等Tier1相当額	-	-		16
	その他Tier1相当額	-	-		37
	Tier2相当額	-	-		52
意図的に	に保有している他の金融機関等の資本調達手段の額	-	-		
	普通株式等Tier1相当額	-	-		17
	その他Tier1相当額	-	-		38
	Tier2相当額	-	-		53
少数出資	資金融機関等の資本調達手段の額	34,817	32,685		
	普通株式等Tier1相当額	-	-		18
	その他Tier1相当額	-	-		39
	Tier2相当額	-	-		54
	少数出資金融機関等の対象資本調達手段に係る調整項目不算入額	34,817	32,685		72
その他会	融機関等(10%超出資)	541	558		
	特定項目に係る十パーセント基準超過額	-	-		19
	特定項目に係る十五パーセント基準超過額	-	-		23
	その他Tier1相当額	-	-		40
	Tier2相当額	-	-		55
	その他金融機関等に係る対象資本調達手段のうち普通株式に係る調整項目不算入額	541	558		73

### 7.その他資本調達

(単位:百万円)

(1) 負債対無权	(十位:日/川)	_			
貸借対照表科目	平成28年3月末	平成27年3月末	備考		参照番号
借用金	176,272	153,051			7
合計	176 272	153 051			

参照番号
7

(2)自己資本の構成 (単位:百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	平成28年3月末	平成27年3月末	備考
その他Tier1 資本調達手段に係る負債の額	-	-	
Tier2 資本調達手段に係る負債の額	-	-	

32 46

- イニ・デスティー 1、「自己資本の構成に関する開示事項の金額」については、経過措置勘案前の数値を記載しているため、自己資本に算入されている金額に加え、「自己資本の構成に 関する開示事項」における「経過措置による不算入額」の金額が含まれています。また、経過措置により自己資本に算入されている項目については本表には含んでお りません。
- 2.「国際様式の該当番号」とは、「自己資本の構成に関する開示事項」の表中における当該番号を指します。
- ・ 国の版のマン版コ田コミには、日口東午が1時以に用する内小事項」の表中にありる目談館与を指します。 3.「参照番号」とは、本表の貸借対照表科目と「貸借対照表の科目が「自己資本の構成に関する開示事項」に記載する項目のいずれに相当するかについての説明」に おける貸借対照表科目が同一であることを示すために付与した番号です。